**2022年度　第１６回長野米カップ　長野県小学生バレーボール大会**

**ブロック大会開催要項**

主　　催　　　一般財団法人長野県バレーボール協会、長野県小学生バレーボール連盟

後　　援　　　開催地市町村、開催地教育委員会、開催地スポーツ協会、信濃毎日新聞社

　　　　　　　株式会社長野放送

協　　賛　　　全国農業協同組合連合会長野県本部

協　　力　　　株式会社モルテン

主　　管　　　長野県小学生バレーボール連盟　開催地支部

１　大会の趣旨

　⑴　教育的な配慮のもとに、バレーボールを通じて○○地区の児童の親睦と交流を図る。

　⑵　バレーボールによって小学生の体位向上とたくましい意欲の養成につとめる。

　⑶　低年層から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

２　開催期日　　2023年　　月　　日

３　会　　　場　　○○体育館　（住所　　/電話番号等）

４　参加資格

　　本大会参加申込み締切日までに、公益財団法人日本バレーボール協会（ＪＶＡ－ＭＲＳ）の登録を済ませ、長野県小学生バレーボール連盟に有効に登録されている者。

５　競技規則

　　2022年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則を採用する。

６　競技方法

　　トーナメント方式又はリーグ戦方式、全試合３セットマッチで行う。なお、１、２セットは　　２１点制とし、１１点でテクニカルタイムアウトを取る。

　　３セット目は１５点制とし、８点でコートチェンジとテクニカルタイムアウトを行う。

７　チーム編成

　⑴　チームは監督、コーチ、マネージャー各１名、選手１４名以内とする。

　⑵　監督は成人であること。また、ベンチスタッフの１名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボール（スタートコーチ・コーチ１・コーチ２・コーチ３・コーチ４）が最低一人はベンチに入っていなければならない。（ただし、本件は公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者１次・２次講習会受講者が最低１人はベンチに入ることで、同様に扱うこととする。）また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。

　⑶　ベンチスタッフは、ＪＶＡ－ＭＲＳに登録され、長野県小学生バレーボール連盟指導者登録証も携帯すること。ただし、小学生はＪＶＡ－ＭＲＳの登録のみでも可とする。

　⑷　成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっていると長野県小学生バレーボール連盟が認めたものであること。体罰、暴力、暴言セクシャルハラスメント等、子どもたちを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

８　審　判　員

　　公益財団法人日本バレーボール協会並びに一般財団法人長野県バレーボール協会公認審判員。

９　使　用　球

　　公益財団法人日本バレーボール協会が認定する人工皮革軽量４号球カラーボール「モルテン　ボール V4M5000-L (円周62～64㎝、重量200～220ｇ)」を使用する。※ボールの内気圧については６人制競技規則による。

10　競技の服装

　⑴　選手の背番号は１～９９番とするが、１～１４番が望ましい。

　⑵　ユニフォームの背番号の色はルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにすること。

　⑶　混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。しかし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが指定された識別バンドを腕か足首につけるか、ソックスの長さや色、ハチマキなどで区別できるようにすること。

　⑷　監督、コーチ、マネージャー章をチームで用意し、明確に判別できる位置（左胸）に付けること。

　⑸　監督、コーチ、マネージャーの服装で短パン・ハーフパンツ・Ｔシャツは不可とする。ただし学生はその限りでない。

11　申込方法

　　所定の大会参加申込書にＪＶＡ登録一覧表を添えて下記あてに申込むこと。

　　〒　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　氏名

　　℡　　　　　　　　　メールアドレス

12　申込締切日

　　２０２３年　　月　　日（　）　必着のこと。（期限後の申込みは受け付けません。）

13　参　加　料　　１チームにつき３，０００円（大会当日受付にて支払うこと。）

14　組合せ抽選　　主催者による責任抽選とする。

15　そ　の　他

　⑴　○○地区大会には男子２チーム、女子４チーム、混合最大２チームの推薦を基本とするが地区内で協議の上増やすことができる。

　⑵　大会中の傷害については応急処置のみとし、いっさいの責任は負いかねるので選手は必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

　⑶　感染防止対策については別紙（大会開催ガイドライン）のとおり実施すること。

　⑷　応援は発声を可とするが、マスクを着用し応援グッズ（太鼓、ラッパ、メガホン、ペットボトル・うちわ）による鳴り物の応援はしない。

　　　なお、会場の関係で発声を不可とすることができる、この場合は手をたたいての応援のみとする。

　⑸　ベンチでの給水に付いて、ガラス類の容器及びペットボトルは禁止。（スクイズボトル又はワンタッチ方式）

　⑹　地区大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは二重登録とならない限り変更できる。選手については、複数チームが進出した場合には進出したチーム間の入れ替えは認めない。

　⑺　大会参加申込書のチーム名にはＪＶＡ登録のチーム名を記入すること。

　　　ただし大会中、プログラムその他においてチーム名を省略して表記することがあります。

　⑻　ウイルス感染等の危機管理により、開催要項の変更ならびに大会の延期又は中止する場合がある、その場合は、参加チームへ速やかに連絡する。

　⑼　本大会が中止となった場合、地区大会への推薦チームは、ブロック内で協議の上決定する。

　　本大会に関する問合せ先

　　開催地責任者